

未来を拓く、 二十歳の灯。



晴天に恵まれた1月12日、日本スポーツ振興パークみらいで「令和7年つくばみらい市二十歳の集い」を開催しました。

参加した294人は、旧友との再会に喜び記念写真を撮るなど、笑顔あふれる式典となりました。

つくばみらい市では432人が二十歳を迎え、未来への第一歩を踏み出します。

図 教育委員会教育棟生涯学習課（内線 7304）



誓いの言葉

学生時代を振り返ると、たくさんの失敗を重ね、時には自分勝手な行動で周りを傷つけてしまいました。その反省から学んだことは、相手の気持ちを理解することの大切さ、そして「他人を尊重すること」です。
これからも新たな出会いや経験が私たちを待ち受けています。その一つ一つを大切に、より一層人とのつながりを深めていきたいです。「他人を尊重すること」は、私たちがこれから過ごす社会で必要不可欠な価値観であると信じています。友人、そしてこれまで導いてくれた家族へも感謝の意を込めて、これからも「相手を尊重し、互いに高め合うこと」をここに誓います。

実行委員長 わたびきはると
綿引悠人

市長式辞

本市は、人口減で悩む地方自治体には珍しく人口が増えている街です。今後もこの発展が続くように、市民の皆さんが本市に誇りをもって末永く定住していただき、魅力を感じ取った市外の方が移住してくださる、そんな想いを込め、シティプロモーション「I LIVE IN TSUKUBAMIRAI.」をはじめとする事業を展開しています。

「未来がある名前の街で学び、働き、食べて、笑って、ゆっくり寝る」「今日生まれた子どもたちが、ずっとここで暮らしたくなる」そんな街づくりを皆さんと一緒にしていければ大変嬉しく思います。

つくばみらい市長 小田川浩

